



■ピカソ通信 2003年1月1日号 Vol.35■

お屠蘇気分で想い出ぽろぽろ!? 号。

等幅フォントでご覧ください

- : つきなみですが、あけましておめでとうございます。 :  
: 今年も「ピカソ通信」をよろしくお願ひいたします。 :  
:  
: 今回はいつもの連載記事はお休みさせていただいて。 :  
: 特別企画として、プロピカのアーチストの皆さんに、 :  
: ちょっと変わったアンケートをお願いしてみました。 :  
: 行数無制限一本勝負ということでお楽しみください。 :

---

☆ index ☆

新春特別企画 “マイ・ハートフル・セレクション”

Picasso	(辻畠鉄也	L.56	/ 東純二	L.78	/ 森英治	L.132)
みしま・カオル		L.162				
おかだとしひろ(MONO)		L.188				
カワノミチオ		L.208				
吉沢梅乃		L.242				
松田真朝		L.282				

METRONOM NEWS FLASH ! L.315

編集後記にかえて....

編集部のマイ・ハートフル・セレクション(^^; L.326

---

◆◆◆◆◆ .....  
◆ ♪ ◆ ■ 新春特別企画 “マイ・ハートフル・セレクション” ■  
◆◆◆◆◆ .....

---

テーマ....「自分の音楽人生にとって 大きな意味を持つ5曲」

---

好きな曲を5曲挙げて、それぞれの曲にまつわる  
想い出や好きな理由などを書いていただきました。

「5曲全部、違うアーチストの曲を」という条件でお願いしています。  
(別ユニットやソロでのリリースは、違うアーチスト扱いということで)  
中にはそうなってない方もおられますが  
ご愛嬌か確信犯か? それはご想像にお任せということで。

.... 読者の皆さんのがんばりに触れる曲も多いのでは?

辻 畠 鉄 也 (Picasso)



<http://www.pro-picasso.com/tetsu/>

“ イバネマの娘 ”

中学1年のころでした。このシングルのジャケットが、性生活のスタートラインに立っていた僕に号砲を鳴らしました。

“ You Can't Do That ” (ビートルズ)

7thコードの格好良さを知りました。

“ 愛のテーマ ” (バリー・ホワイト)

低音の魅力！こういう声を持ってたら違う生き方ができたかも‥。

“ This Guy ” (バート・バカラック)

大人の愛の告白はこういきたいものです。

“ ムーンライト・シャドウ ” (マイク・オールドフィールド)

この曲を聴くと”やっぱり生のバンド演奏はいいなあ！”とため息が出てします。

東 純二 (Picasso)



<http://www.pro-picasso.com/junji/>

“ The Sounds Of Silence ” (SIMON & GARFUNKEL)

中学に入学して、最初に仲良くなった友人は M。

それは彼のお姉さんの持ち物であるレコード棚の中に、あった。

悩ましく意味深な表紙の、確か4曲入りだった『卒業』のサントラ盤。

いま思えば僕は、ちょうど思春期の始まりの時期に

こんな打ってつけの曲とバッタリ出会った。

歌詞、という面でも多分、影響を受けているはず。

いつか僕はきっと、この曲をカバーするだろう。

“ Time Of The Season ” (THE ZOMBIES)

中1の夏休みの間、くり返しきり返し、聴いた。

クールで、大人で、危険な香りに憧れた。

「海」が見えない様で、見えたりもして‥。

この曲の持つアンニュイ的倦怠耽美感覚のようなものが、

その後の僕の中の「夏」のイメージを創った気がする。

“ Come Together ” (THE BEATLES)

なんか怖かった。

不気味に動き回るポールのベースに、

悪魔の呪文の様なジョンの声に、

僕は魔法をかけられてしまいそうで、聴くのが怖かった。

ポール死説、なんていうのもあって、更に恐怖を煽った。

中1の冬、僕は魔法にかかった。

“ Good Times Bad Times ” (LED ZEPPELIN)

衝撃だった。頭がクラクラして、熱が出た。

何か新しい時代が始まるに違いない、と13才になった僕は

道玄坂をのぼりながら、ドキドキしていた。

渋谷のヤマハには、よく輸入盤を見に行った。

買えないから、よく見た。当時、輸入盤は高かった。

僕を、アチラ(コチラ?)の世界に連れて行ったのは、  
この人達である、とも言える。

“ Carry On ” (CROSBY, STILLS, NASH & YOUNG)  
知的で、斬新で、生ギターサウンドなんだけど、  
全然フォークじゃないじゃん！カッコイーネ！と、  
2年 C 組の洋楽悪仲間達の意見が初めて一致した。  
透明感と緊張感、その後ずっと続く僕のキーワード。  
前半部、後半部と組曲みたいに構成された、この曲のスタイルも  
無意識に影響されてるのかな。  
この頃、ニール・ヤングと出会い、心の師と仰ぎ始める。

“ Suicide Is Painless ” (『 MASH 』 THE ORIGINAL SOUNDTRACK)  
“ Paper Sun ” (TRAFFIC)  
“ 12月の雨の日 ” (はっぴいえんど)  
“ After The Gold Rush ” (NEIL YOUNG)  
なども同時期に同様な想いを寄せた My song たちです。  
今回は、中1中2セキララ告白初体験暴露本みたいになりました。

| 森 | 英治 (Picasso)

☆

<http://www.pro-picasso.com/mori/>

“ Imagine ” (John Lennon)  
この曲の詩は僕の人生観の基本となっています。

“ With A Little Help From My Friends ” (The Beatles)  
中学校時代に始めてバンドを組んでコピーした曲。僕の霸気の無い声がリ  
ンゴに似ているということで、ボーカルまでやらされた辛い思い出です。

“ Video Killed The Radio Star ” (Buggles)  
僕のテクノ嗜好を決定づけた曲です。以前からクラフトワークやディーボ  
に傾倒していましたが、ポップなメロディーとアレンジにやらされました。

“ 月の光 ” (ドビュッシー)  
ピアノソロの作品もオーケストラ用にアレンジされた作品も両方ともに、  
大きな影響をうけています。音の重ね方の繊細さに脱帽です。

“ Dear God ” (XTC)  
PPLの制作当時、僕はXTCフェチでした。この曲、どこを取ってもカッコイ  
イのですが、特に弦のアレンジにしびれ、必死になって採譜して分析した  
事を覚えています。  
さらにタネをばらすと、「Steppin' Stone」は、やはりXTCの「Wake Up」  
です。

☆ 編集部注 ☆

PPL= Picasso の「Presents for Lovers」 .... の略の様です。

| み | しま・カオル

☆

<http://www.pro-picasso.com/mishima/>

“ うれしい！たのしい！大好き！ ” (ドリカム)

小学生のころ、それまでにない衝撃を受けた曲。  
今思えば、この曲は私が歌うことのきっかけになつたと思う。

“ Tomorrow never knows ” (ミスチル)  
中学生のころ耳にした。メロディーも詩もすごく好き  
生まれて初めて涙した曲。

“ 星になれたらいいな ” (ミスチル)  
20歳の夏、上京する私に、友達が歌ってくれた  
応援歌。

“ POWER OF LOVE ” (ジュディマリ)  
上京して初めて迎えた冬に、抱いていた心境そのもの。  
いつ何度も聞いても、切なくなる。

“ YOU AND I ” (永井真理子)  
初めてのオーディションで、審査員の前で歌った曲。  
緊張がよみがえるかも？

お か だ と し ひ ろ (MONO)

☆

<http://www4.plala.or.jp/MONO/>

“ Taxman ” (The Beatles)  
ジョージの名曲。言うことなし。

“ Grapefruit Moon ” (Tom Waits)  
この頃のTom Waitsには相当影響受けました。

“ Heroin ” (The Velvet Underground & Nico)  
ウォーホールへの追悼アルバムも良かったけどやっぱこれが一番。

“ Superstition ” (Stevie Wonder)  
この頃のStevieはヤバイ。神の領域はいってます。

“ Fake Plastic Tree ” (Radiohead)  
現役バンドで一番好きなバンドです。

カ ウ ノ ミ チ オ (Rough Diamonds / Bell & Accordions)

☆

<http://www.pro-picasso.com/diamonds/>

“ Make me smile ” (Chicago)  
中学生になったばかりの頃にはやりだした彼らの初期の作品。校庭で流れているのをきいて何か衝撃のような感動のような思春期特有の心が激しく揺さぶられる感じを持ったことを思い出します。

“ Space oddity ” (David Bowie)  
上の作品からすこし経った頃でしょうか深夜ラジオか何かで初めて耳にしてわくわくしました。なんだろうこれ？ってもう好奇心と興味と感動のごちゃ混ぜ。

“ The dark side of the moon ” [Album] (Pink Floyd)

高校のころ聞きまくりました。自分の部屋にはステレオがなく小さなモノラルのカセットプレーヤーでずっと聞いてました。音楽って機材じゃないんだってその時に気が付いたのかもしれませんね。

もうすでにバンド活動なんかしてたころに友達に聞かされてもうビックリ。何やってるか全然分からぬのにカッコイイって思っちゃった。今でもおなじように思いますね。下の作品と共にジャズ・フュージョンに興味を持ち始めるきっかけとなった作品です。

“ Blow by blow ” [Album] (Jeff Beck)

いやこれも衝撃でした。今まで聞いたことないスタイルの音楽だったのに聞いてすぐにそっぽっかり聞いてましたね。楽器に対して技術的興味を持ったきっかけになった作品でもあると思います。

若干アルバム扱いのものがありますが、それはそう言う風に聞いていたからなんですね。一枚を通して聞いて楽しむものもあるんだと解釈してください。

吉澤 梅乃

☆

<http://www.pro-picasso.com/umeno/>

“ LOVE LOVE LOVE ” (Dreams Come True)

中学生の頃、よく聴いていました。  
友達に「歌って！」とせがまれ歌ったら、  
みんな、泣いてしまって …、困った。  
その時から、かな？自分の曲や歌を聴いてくれた人達が、  
元気になれたり、勇気をもてたり、  
誰かのチカラ、になれたらいいなっ、  
と思い始めたのは …。

“ 幸せになります ” (城之内 早苗)

私が11歳(！)の時に、ステージで歌った曲です。  
その頃は、歌詞の意味なんかゼ～ンゼン気にしないでコブシ回してました。  
最近、歌ってないから、久しぶりに歌ってみよっかな～♪

“ ムーンライト・セレナーデ ”

中学の時、映画『瀬戸内ムーンライト・セレナーデ』を見て、  
この曲がとても好きになりました。  
放課後、友人達と色々な楽器を使って練習したっけ。  
私はピアノ担当。  
学校での発表会、キンチョーした～。

“ Top of the world ” (カーペンターズ)

『未成年』というドラマで流れていたのが、この曲。  
即、楽譜を買いに走った。  
野島伸二さんのドラマで使われる曲、  
何故か、大スキ。

“ 戦場のメリークリスマス ” (坂本龍一)

季節外れでゴメン！！  
クリスマス、過ぎちゃったけど、この曲、大好き。  
ムズかしかったけど、少しだけ弾けるようになった。

今は、TRANCEバージョンがイロイロあって、  
ノッリノリ、で踊っちゃいまーす(?)。  
最後に、ジャニス・ジョプリンが最近カッコイイ！

| 松 | 田 真 朝

—

<http://www.pro-picasso.com/martha/>

“ I Just Called To Say I Love You ” (Stevie Wonder)

初めて覚えた英語の曲。

小さい頃、母のレコードを聴きながら歌いまくってました。  
スティービー・ワンダーを知った、最初の曲。

“ This Masquerade ” (George Benson)

レオンラッセル・カーペンターズ・・・もいいけど、ジョージ・ベンソンのマスカレードがいちばん好き。ライブでも時々歌っています。

“Ain't No Sunshine” (ローランド・カーカ)

独特な・・・ラフな・・・フルートがたまりません。

もちろん、オリジナルのビル・ウィザーズのボーカル物の方もオススメです。

“ You Are Everything ” (Diana & Marvin)

これも母のレコードで聴きまくってました。

私にとって、この世で1番日マンティック♪な曲。

さすが、スタイリスティックス！！

You Are Everything And Everything Is You ~♪だなんて・・・

それを言えちゃう章達ってスゴイ！

“G線上のアリア”（リチャード・ストルツマン）

ご存知の通り、バッハでございます

初めて聴いた時、なんともいえない感覚に見舞われました

初めて聴いた時、なんといえない感覚に  
いきばく落ち着く、私のリカット曲です

◆◆◆◆◆-----◆◆◆◆◆-----  
◆ ♫ ◆ ■ METRONOM NEWS FLASH ! ■  
◆◆◆◆◆-----◆◆◆◆◆-----

©PROJECT PICASSO／メトロノームレコードの仕事始めは ?

新年の営業は1月6日から とのことです。

公式サイトでのCD注文は休業中でもOKですが、受注確認メールの送信や、問い合わせへの対応は1月6日以降になるそうです。

詳しい情報は公式サイトの「NEWS」をご覧ください。

編集部でも「マイ・ハートフル・セレクション」をやってみました。

手前みそ & お目汚しで恐縮ですが(^^;  
長文のついでにお楽しみいただけると嬉しいです。

鴉

<http://www.toyvox.nu/metro/>

☆

1.ヤッターマンの歌／2.失われた伝説を求めて／3.秘密ください  
／4.The real folk blues／5.マメシバ

1.言わずと知れたあれのOP。私の一番古い記憶はこのジャムの蓋だったり。  
2.現時点でも私の中の最上位に位置する作品。バイク+歌モノ  
3.初めて新宿まで行って劇場で見ました。  
4.英語版でDVDを持っていますが全く違和感無し。米国でも人気らしいです。  
5.私が唯一買ってる声優さん。自分の出ない作品でも歌ってるのはレアです。

サトヨコ

<http://parade@p.club.li/>

☆

DANCING STAR (小林泉美)／濡れた瞳のピクチャー (ピカソ)  
薔薇はプラズマ (サディステック・ミカ・バンド)  
LEFT BANK (高橋幸宏)／who's gonna die first? (ムーンライダーズ)

全てのきっかけは、アニメのうる星やつらから来てまして(笑)  
極彩色なテクノポップに、くらくら来たのを覚えてます。  
そんな私にとって音楽とは、心をどきどきさせるためのお薬、  
ってどこでどうか。  
ここにあげたのは、そんな思いにさせた曲です。

ぎねね

<http://www3.to/pica-q/>

☆

愛はかけろう (雅夢)／サヨナラ模様 (伊藤敏博)／  
不是我不明白 (崔健)／ナン・アラヨ (ソテジワアイドル)／  
Timeless Melody (ピカソ)

歌謡曲に目覚めた曲。初めてアコギを手にした曲。  
デフォルメされてない、本当の中国大陸の音楽を知った曲。  
コリアンラップと重金属の融合に痺れた曲。  
そして.... 何かと後ろ向きだった自分の人生を、変えた曲。

☆ 投稿・ご意見はこちらへ ☆

<http://www.zero-city.com/picatsu/> からフォームで送信できます。  
メールで出したい方は [picatsu@gn2.virtualave.net](mailto:picatsu@gn2.virtualave.net) まで。

\*\*\*\*\*

企画・制作 : プロジェクトペリカン  
制作協力 : PROJECT PICASSO／メトロノームレコード様  
( <http://www.pro-picasso.com/> )  
バックナンバー・登録解除 → <http://www.zero-city.com/picatsu/>  
このメールマガジンは『まぐまぐ』から発行しています。

\*\*\*\*\*

since 2000 :::: Picasso Newsmai All Rights Reserved.